

医薬品の個装箱および包装仕様の見直しについて ー環境負荷低減に向け、包装資材の使用量を削減ー

ニプロ株式会社(本社:大阪府摂津市、代表取締役 社長執行役員:山崎 剛司)は、環境負荷低減に向けた取り組みの一環として、一部医薬品の包装仕様の見直しを実施いたします。個装箱の紙厚低減およびバラ包装容器内の緩衝材の削減・廃止を通じて、包装資材の使用量削減を進めてまいります。

ニプロでは、気候変動に伴う自然災害の激甚化やエネルギーコストの上昇などを重要な事業リスクの一つと認識し、2030 年までに Scope1・2 における温室効果ガス排出量を 2021 年比で 37.8%削減することを目指しています。また、包装材の簡素化に加え、低炭素素材への切り替えなど、製品ライフサイクル全体での環境負荷低減にも取り組んでいます。本取り組みは、その達成に向けた具体的施策の一つとして推進するものです。

簡素化された包装材の導入に先立ち、個装箱の紙厚を従来仕様の $350\text{g}/\text{m}^2$ から $310\text{g}/\text{m}^2$ へ見直した仕様およびバラ包装容器内の緩衝材を廃止した仕様で輸送試験を実施した結果、製品品質および包装適性に問題がないことを確認いたしました。今後は、一部医薬品から、個装箱に使用する紙厚の低減およびバラ包装容器内の緩衝材の削減・廃止を順次進めてまいります。

ニプロは、製品品質の確保を最優先としながら、包装仕様の最適化による資源使用の効率化と環境負荷低減を図り、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

○個装箱および包装仕様変更のイメージ

	現行品	変更品
個装箱の紙厚※	$350\text{g}/\text{m}^2$	<u>$310\text{g}/\text{m}^2$</u>
バラ包装の緩衝材	 ← 緩衝材あり ← 錠剤	 ← 緩衝材なし ← 錠剤

※上記の表とは異なる紙厚変更も検討しております。変更の際には定量的な数値を記載して案内予定です。

○環境マーク『GREEN SMILE』の表示

当該取り組みを採用する製品にも『GREEN SMILE』を表示いたします。



※1 基準の詳細は Web サイトに公開しております。(<https://www.nipro.co.jp/sustainability/environment/>)

※2 環境マーク『GREEN SMILE』の色調は製品によって異なります。

お問い合わせ先

報道機関の皆さま:コーポレートコミュニケーション部 PR 室

TEL 06-6310-6650

その他の皆さま :製品マーケティング部

TEL 06-6310-6957

※受付時間 9 時～17 時 45 分(土・日・祝日・当社休業日を除く)

このニュースリリースは、報道関係者や株主・投資家等の皆さまを含む多くのステークホルダーに対し、当社の企業活動に関する情報やその取り組み概要について、公平かつ適切なタイミングで提供することを目的としています。

文中に含まれる当社取扱製品やサービスに関する情報は顧客誘引や医学的アドバイスを意図するものではありません。